



Nagaragawa Retreat

Special Seminar

入場無料 事前申し込み
不要



長良川リトリート
NAGARAGAWA RETREAT

keynote speech

気候変動の時代に 何をすべきか

— SDGsのその先へ

地球規模のさまざまな異変が、私たちの日々の暮らしに静かに、しかし確実に影を落とし始めています。気候変動、生物多様性の喪失、終わらない戦争や資源の枯渇——。

それらは決して、遠い場所の出来事ではありません。

今、私たちに求められているのは、便利さや効率だけではなく、より本質的な価値への気づきと選択です。自分たちの暮らしを見つめ直し、未来世代と地球のために、個々人の自由や多様性を尊重し、あらたな脱成長型コミュニズムにむけた行動をしていくことが、豊かで持続可能な社会への第一歩となるのです。

地球環境の健やかさと、私たち自身のウェルビーイングを重ね合わせながら、これからの未来をともに描いていきましょう。

基調講演ゲスト講師

永田 佳之氏

聖心女子大学 現代教養学部教育学科 教授
アジア学院理事
日本ユネスコ協会連盟理事
ユニセフ・イノベンティ研究所シニア・リサーチャー
南方熊楠記念館リサーチ・フェロー
日本国際理解教育学会会長



Yoshiyuki
Nagata

このセミナーでは、SDGsを実現する教育としてのESD(持続可能な開発のための教育)を国内外で推進する永田佳之先生を講師にお迎えし、SDGsの視点からさらに踏み込んだ、「プラネタリーヘルス(Planetary Health)」という新たなマインドセットへと共有していきます。

2025
7/1 TUE
18:30~20:30

会場

みんなの森 ぎふメディアコスモス
みんなのホール 岐阜県岐阜市司町40-5



主催/



長良川リトリート

NAGARAGAWA RETREAT

後援(申請中)/ 岐阜県 岐阜県教育委員会 岐阜市

気候変動の時代に何をすべきか

— SDGsのその先へ

Program

18:30～19:30

第一部 | 基調講演

気候変動の時代に何をすべきか — SDGsのその先へ



基調講演 ゲスト講師

永田 佳之氏

聖心女子大学 現代教養学部教育学科 教授
アジア学院理事
日本ユネスコ協会連盟理事
ユニセフ・イノチェンティ研究所シニア・リサーチャー
南方熊楠記念館リサーチ・フェロー
日本国際理解教育学会会長

経歴

国立教育政策研究所研究員を経て2007年から現職。その間、豪州フリンダース大学客員研究員、スリランカ・ペラデニヤ大学客員研究員などを歴任。同時にユネスコ本部の国際専門委員等を10年以上務めるなど、SDGsを実現する教育としてESD(持続可能な開発のための教育)を国内外で推進する。2022年度より日本国際理解教育学会会長を務める。『気候変動の時代を生きる』『ハーモニーの教育』『変容する日本と世界のオルタナティブ教育』など、著書多数。

19:30～19:40

<休憩>10分

19:40～20:15

第二部 | ディスカッション

テーマ 取り戻したい“持続可能な懐かしい未来づくり”に向けて

長良川リトリートは、心身をリセットし、新たな一歩を踏み出すきっかけを提供するだけでなく、参加者一人ひとりの活動を通じて、循環型・再生型社会の実現を目指しています。

本セッションでは、長良川リトリートの取り組みに触れながら、私たちが取り戻したい“持続可能な懐かしい未来”について、引き続き永田氏を交えてディスカッションを行います。



パネラー

古田 菜穂子

一般社団法人長良川リトリート
代表理事/COO
furuta & associates 代表
岐阜県 観光国際戦略アドバイザー
(公財)岐阜県教育文化財団 文化芸術アドバイザー
兵庫県立大学大学院
緑環境景観マネジメント研究科特任教授
(公社)ひょうご観光本部 ツーリズムプロデューサー



パネラー

永田 佳之氏

聖心女子大学 現代教養学部教育学科 教授
アジア学院理事
日本ユネスコ協会連盟理事
ユニセフ・イノチェンティ研究所シニア・リサーチャー
南方熊楠記念館リサーチ・フェロー
日本国際理解教育学会会長



長良川リトリート

NAGARAGAWA RETREAT

一般社団法人長良川リトリート

<https://www.nagaragawa-retreat.or.jp/>

